

田んぼがキャンバス、絵の具は稲穂、 絵描きは市民と大自然

田んぼアートの魅力

皆さんは、「田んぼアート」という言葉を聞いたことがありますか。

色の異なる稲を絵の具代わりに田んぼに巨大な絵を描くというスケールの大きな芸術作品です。これは青森県田舎館村いなかだむらが有名で、人口約8千人の村へこの時期になると30万人の観光客が見物に訪れるそうです。

実はこの田んぼアート、本市川辺町でも見物で

きます。

川辺町の田部田農業機械利用部会を中心^にに平成23年から始まり、現在は農事組合法人たべた田んぼアート実行委員会が組織化され、今年で6回目のアート制作に取り組んでいます。

実行委員会（会長・大薗秀己、会員34人）は、地域活性化や農業の面白さを多くの人に知つてもらうため、田んぼアートの田植え、稲刈りの農業体験ツアーなどを実施し、併せて観光客誘致や、都市部住民との交流を推進していく組織です。

年々、芸術性が高くなり、今では多くの観光客が訪れるようになりました。

そして今年8月には「全国田んぼアートサミット」が南九州市で開催されます。

今回は、田んぼアートと制作に携わる方々についてご紹介します。



～平成28年田んぼアート制作の流れ～



▲田植えに向けての代かき作業。前日の夕方、トラクターが大忙しで走り回ります。



- ②田植えツアー参加者が苗を植える際、どの色をどこに植えるか分かるように、実行委員会や地元有志でビニールひもや竹串を使って輪郭を落とし込んでいきます。図柄が複雑な所や色が変わる境界部分の植え付けはこの日に行いました。

6月26日(日)



③田んぼアート田植えツアー開催

いよいよ田植えイベント当日です。毎年、地域の住民はもちろん、たくさんの家族連れや市内小・中学生、園児、各種団体の方々が、田んぼに入り夢中になって稻を植えます。今年は、約200人もの方が参加しました。



田植えより泥んこ遊びに夢中…



田植えをがんばってくれた皆さんへ、地元で採れた食材を取り寄せ、女性部手作りの豚汁などが振る舞われました。



北海道旭川市



熊本県北稜高校



青森県田舎館村

◀◀◀全国の田んぼアート

田んぼアートは全国100カ所以上あります。その中で、今回全国サミットに参加していただく団体の田んぼアートの一部を紹介します。

8月中旬頃～

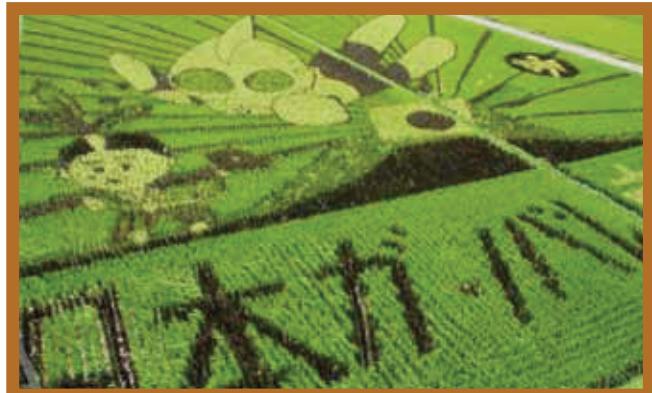
④田んぼアートが見ごろを迎えます。日々変化する太陽の光、雨、風、気温などの自然の力が稲穂に色付けをします。見に行く度に色が微妙に変化していくのも見どころの一つです。

これまでの作品

【平成 24 年作品】



【平成 25 年作品】



【平成 26 年作品】



【平成 27 年作品】



10月中旬

⑤田んぼアート稲刈リツアーオープン

メインの絵を残して刈り取っていきます。



愛知県安城市



千葉県山武市



宮城県仙台市



全国田んぼアートサミット 2016 in 南九州市

今年は南九州市川辺町で「全国田んぼアートサミット 2016 in 南九州市」が開催されます。
入場料は無料です。

田んぼアート「夕涼み会」

夕涼みがてら、
ご家族おそろいで
ぜひお越しください！

- 日 時=8月3日（水）午後7時～
- 場 所=川辺町田部田「田んぼアート会場」
- 内 容=L E D照明で彩る田んぼアート鑑賞、
出店、花火大会、紙灯ろう演出



全国田んぼアートサミット

人口約8000人の村に毎年30万人の観光客が訪れる田舎館村の田んぼアートに秘められた可能性とは!?
多くの参加者をお待ちしています。



- 日 時=8月4日（木）午後1時～

- 場 所=川辺文化会館
- 内 容=・川辺フィルハーモニー生演奏
・田舎館村田んぼアート制作者の基調講演
・熊本県北陵高校生による活動事例発表
・パネルディスカッション

田んぼアート会場



農事組合法人たべた

代表: 東 義信さん

取り組み: 地域の田畠を荒廃させないように、そば・米・大豆・飼料用稻を作っています。

田舎館村の田んぼアートに感動し、取り組み始めて早5年。制作1年目は、ちゃんとできるか不安だらけの日々でしたが、多くの関係者の方々の協力をいただき、どうにか完成したことを覚えています。そして、何より見物者からの歓声やメッセージを目の当たりにしたときの達成感は今でも鮮明に残っています。そして今年は、全国田んぼアートサミットが南九州市で開催されることになりました。今年は例年の1.5倍の田園キャンバスに描きあげたいと考えています。（作品は見てからのお楽しみ！）

田んぼアートは、8月から稻刈り（10月中旬頃）までの約2ヶ月半の間、日々や季節の移ろいの中でさまざまな表情が映し出されます。ぜひ、見物にお越しください。

今後も私たち農事組合法人たべたは、この田んぼアートを観光資源の一つとして、南九州市をPRするとともに、地域全体が盛り上がりつけていくよう取り組みたいと思います。



これまで以上に
良いものをります。
皆さんぜひ、
見に来てください！

農事組合法人たべた
田んぼアート実行委員会
会長 大蔵 秀己さん

埼玉県行田市
(世界一大きいギネス認定 2.7ha)

長崎県大村城南高校

福岡県福岡市今宿